

上尾市立南中学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

「志高く頼もしい南中学校の生徒」

- ・ ゆたかな人間性
- ・ たくましい心身
- ・ 考え、学び合う力

学校課題研究主題

自ら考え、主体的に取り組む児童生徒の育成～学力向上のために各校の実態に即した学習状況を通して～

学力・学習状況調査の結果

R8 全国学力・学習状況調査	R8 埼玉県学力・学習状況調査	R7 上尾市立小・中学校学力調査
・ 国語、算数、英語ともに平均正答は全国平均を上回っている。 ・ 本校の特徴として「平均点が高く」かつ「標準偏差が低い」状態であり、全体的に成績が良く、受験者間の点数のばらつきがほとんどないといえる。 ・ その反面、無回答率は多くの教科の領域で全国平均を超えており、支援が必要な生徒が一定数いると考察できる。	・ 学力レベルの平均は、2年生で国語が2レベル、数学が3レベル。3年生は国語が2レベル、数学が変化なし、英語が3レベル伸びている。 ・ 国語、数学、英語ともに、学力を伸ばした児童の割合は埼玉県の平均と同等か上回っている。 ・ 学習方略のプランニング方略と作業方略が低い傾向がある。	・ 2学年ではすべての教科で「基礎」と「活用」で目標値をこえている。 ・ 1学年では国語のみ「基礎」と「活用」ともに目標値をこえたが、数学と英語では「基礎」「活用」とともに目標値を下回った。 ・ 1学年では国語と英語両方で「書くこと」に課題がある。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
・ 各教科において学習した言葉の意味や内容、学習用語の習得をさせる。 ・ 資料を多面的・多角的に捉える技能を養い、活用につなげる。	・ 習得した知識をもとに、仲間と考えを共有し、自分の考えを持つ力を育成する。 ・ 自分の考えを自分の言葉で説明したり表現したりする力を育成する。	・ 目標や見通しをもち、学習に粘り強く取り組む力を養う。 ・ 学習したことの振り返りを通して、学習調整力を養う。

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
・ 授業開始5分間程度の復習を実施し、反復練習や問題演習で基礎的な知識・技能の定着を図る。 ・ 単元テストや小テストを定期的に実施する。 ・ ICT機器等を用いて資料の視覚化を行う。	・ ICT等を活用し、自分の考えを文章にする機会を設ける。 ・ 話合いのルール of 把握させ、安心して協働的な学習に取り組める環境を整える。 ・ 話合い活動の中で多様な考えを知り、自分の考えを確立させる。 ・ 話合い活動を通じて、合意形成をする機会を設ける。	・ 授業開始時に「めあて」を提示し、生徒に学習への見通しを持たせる。 ・ 授業や単元の終わりで「振り返り」の時間を設け、生徒自身に学んだことや考えたこと、学習方法についてまとめさせる。 ・ 生徒にゆだねる場面を意図的に作り、主体的に学習に学ぶ素地を作る。

本校の特色ある取組

- ・ 人権・道徳教育を通して、自他を大切にする生徒の育成。
- ・ 清掃を通じた心づくり指導。
- ・ 小中一貫教育実施。
- ・ サマースクールの実施。
- ・ 「じりつ=自立・自律」できる生徒の育成。

家庭教育との連携

- ・ 面談の実施
- ・ 通信の発行
- ・ 家庭学習の習慣化